

るもい⑧

特集 P.2 市民参加の市政を進めるためのアンケートを実施
平成24年度市民アンケート
ほか

連載 P.24 留萌の良さをすすすわけ
**留萌
観光・感動物語**

2 〔特集〕
平成24年度市民アンケート
ほか

10 留萌市議会だより

18 暮らしのお知らせ

24 〔連載〕
留萌観光・感動物語

26 健康ひろば

27 留萌市情報アンテナ



客船入港

北海道の玄関口「留萌港」。
6月28日、北海道らしい爽やかな風が吹く晴れた朝、4年振りに客船が入港。豪華客船「ぱしふいっくびいなす」を岸壁に係留するため、港で働く作業員達が力を込めてロープを曳く。
7月3日「にっぽん丸」入港、港に轟く太鼓が歓迎する。
旅人を迎えるもてなしの形が、そこにみえる。

市民の満足度ランキング

↑ 昨年度より20%以上良くなった4項目

- ◇税や使用料など市民負担についての理解 **54.5%** (27.3%増)
- ◇リサイクルに努めているまち **63.5%** (22.3%増)
- ◇都市機能が充実しているまち **26.6%** (21.3%増)
- ◇健康管理に気をつけている **78.4%** (21.0%増)

↓ 不満である割合が80%を超えて高かった4項目

- ◆まちの中心部にぎわい・商業・サービス機能が充実 **93.7%**
- ◆商店街への魅力 **88.5%**
- ◆老後の暮らしへの不安や心配 **85.7%**
- ◆外国の人々との交流の機会 **80.9%**

| 今年度の順位 | 昨年度の順位 | 調査項目 | 今年度の数値 | 昨年度の数値 |
|--------|--------|----------------------|--------|--------|
| 1 | 1 | - 留萌の文化・歴史を大切にしたい | 78.5% | 61.3% |
| 2 | 2 | - 健康管理に気をつけている | 78.4% | 57.4% |
| 3 | 3 | - 自然と調和がとれたまち | 72.9% | 56.2% |
| 4 | 8 | ↗ リサイクルに努めているまち | 63.5% | 41.2% |
| 5 | 7 | ↗ 地元産品を意識して買い物をしている | 57.4% | 42.1% |
| 6 | 14 | ↗ 広報誌が読みやすくわかりやすい | 56.5% | 38.6% |
| 7 | 24 | ↗ 税や使用料など市民負担についての理解 | 54.5% | 27.2% |
| 8 | 23 | ↗ 市役所の職員を信頼している | 46.6% | 27.4% |
| 9 | 15 | ↗ 留萌の景観・景色・眺めはすばらしい | 44.4% | 38.4% |
| 10 | 34 | ↗ 地産地消が推進されている | 41.3% | 21.9% |

「税や使用料の市民負担についての理解」大幅に増える

昨年度より大幅に良くなった項目に「税や使用料など市民負担についての理解」が挙げられます。昨年は27.2%だった数値が、今年は54.5%と2.7倍に伸びています。この結果は、財政健全化計画が皆さんにご協力をいただきながら順調にすすんでいることから、理解度が増えたと考えられます。

地元産品を意識して買い物をしている人の割合が15.3%増の57.4%に増え、地産地消への意識付けがさらに強まっている傾向がみられます。

健康管理に気をつけている人も21.0%増の78.4%で、「もう健康の駅」の事業効果もあり、市民の意識が定着しつつある傾向がみられます。

一方で現在の暮らしに不安や心配を感じている人が21.1%増の77.3%となっており、また、老後の暮らしに不安や心配を感じている人の割合も1.7%増の85.7%と、ともに高くなっています。これは、国全体の景気低迷が著しい中、各家庭における消費経済へ与える影響や、社会保障制度に対する不安から、将来の生活設計が描きにくくなっていることが要因として考えられます。

特集 1 平成24年度市民アンケート

留萌市の新たなまちづくりの指針として平成19年4月からスタートした第5次留萌市総合計画が、平成23年で前期5年の計画を終え、平成24年4月からは後期5年の計画が始まっています。

この総合計画では、全体テーマを「誇りと満足を目指すみなとまち留萌」として、市民の一人ひとりがこのまちに誇りを持ち、笑顔でいきいきと生活できること。そのために、わたしたちが忘れていた人と人との絆を深め、地域の地力を発揮し、留萌の自然と風土を愛し、潤いと活力のある暮らしを作っていくことを考えています。

この総合計画に基づき、市役所の仕事、市民の暮らしや営みに、どんな成果を出せたのかを見極め、これからの仕事の内容を見直すために、毎年アンケートを実施しています。

今年度の調査は、設問項目の見直しや対象を限定した個別のアンケート

トをそれぞれの課が実施することで設問を少なくし、昨年同様に意識調査と満足度調査を一体化した調査票様式により実施しました。

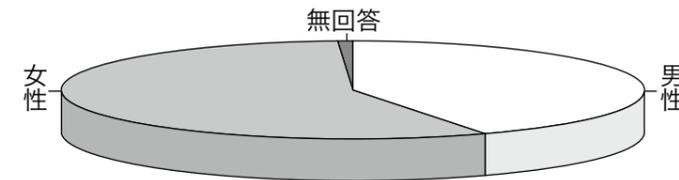
平成24年度市民アンケート

- 調査対象 満16歳以上の留萌市民 1,000人
- 調査期間 平成24年5月11日～24日実施
- 調査方法 郵送による配布及び回収
- 調査内容 市民の満足度調査51問・市の仕事の優先度調査76問
- 回収件数 342件
- 回収率 34.2%

回収率は、昨年度の37.9%を37件下回る、342件の回答があり、3.7%減の34.2%となっています。年代別の構成としては、10代、20代、30代及び50代がそれぞれ増加しており、40代、60代、70代以

あなたの性別は？

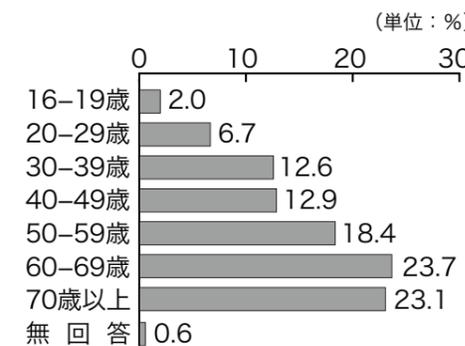
| | 人数 | 構成比 |
|-----|-----|-------|
| 男性 | 146 | 42.7% |
| 女性 | 194 | 56.7% |
| 無回答 | 2 | 0.6% |
| 合計 | 342 | 100% |



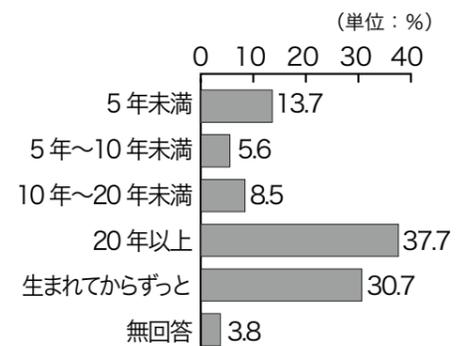
上それぞれ減少しました。特に50代は3.0%増、60代は1.9%減となっており、前回と比べて大きく変動しています。

回答者の属性

あなたの年齢は？



あなたの居住歴は？



市民参加の市政を進めるために毎年アンケートを実施しています。平成24年度の集計結果を報告します。

今年の市のテーマは 留萌観光・感動物語

市では昨年度の「子ども夢物語」に続き、今年度「留萌観光・感動物語」をテーマとして、地域経済の活性化、安心安全なまちづくり、子どもたちの夢と可能性が育つまちづくり、健康で笑顔あふれるまちづくりの重点的な取り組みを進めています。

観光・感動物語を推進するにあたり、留萌の自然や食と連携しながら賑わいを創り出し魅力を発信します。留萌らしさを活かした観光地づくりとして留萌に来てもらう、おもてなしの気持ちを大切に観光振興を進めます。また、観光の受け入れ基盤である観光施設の充実を図り観光を支える人材の育成にも努めます。

今回の満足度アンケートの中にも留萌の魅力や歴史・文化、自然環境の保護、港を活かしたまちづくりなど留萌の観光につながる設問があり、すべての項目が昨年より向上した結果となりました。

今年度の観光・感動物語を推進することにより、市民自らが留萌の魅力を発信し、おもてなしの気持ちを持つことにより、まちが活性化し、さらなる市民満足度の向上に繋がるよう取り組んでいきます。



うまいよ！るもい市 留萌市地方卸売市場

魅力の再発見と創造

- ❖観光に対する機運が高まっていると感じる
26.6% ↗ (昨年 8.8%)
- ❖手軽に楽しめる観光レジャーやイベントを楽しむ機会がある
22.3% ↗ (昨年 10.2%)
- ❖外国の人々と交流する機会がある
9.9% ↗ (昨年 5.0%)

年に数回、開催される「うまいよ！るもい市」。市民はもとより、市外から多くの観光客が訪れます。

郷土の文化・歴史の伝承

- ❖留萌の文化・歴史を大切にしたい
78.5% ↗ (昨年 61.3%)
- ❖郷土文化や歴史が十分に伝承されている
23.2% ↗ (昨年 15.0%)

留萌の文化を象徴するもののひとつ ニシン。夏の一時期には番屋は一般公開され、解説もあります。



旧留萌佐賀家漁場
国指定重要有形民俗文化財・国指定史跡

自然環境の保護と緑の整備

- ❖海や山など自然と調和がとれたまちだと思ふ
72.9% ↗ (昨年 56.2%)
- ❖公園の緑地、広場、子どもの遊び場などが充実している
26.6% ↗ (昨年 13.6%)

6月には菜の花が咲き、一面黄色のじゅうたんを敷いた風景の中、家族連れで賑わいました。



礼受牧場 風車と菜の花畑

港を活かしたまちづくり

- ❖留萌港に魅力や親しみを感じる
25.2% ↗ (昨年 16.8%)
- ❖港を活かしたまちづくりが進められている
11.0% ↗ (昨年 8.0%)

北北海道の玄関口「留萌港」。6月28日は「ぼしふいっくびいなす」が、7月3日には「にっぽん丸」が相次いで寄港しました。



客船「ぼしふいっくびいなす」留萌港寄港
(2012年6月28日)

市の仕事の優先度ランキング

| 今年度の順位 | 昨年度の順位 | 大まかな市の仕事 | 細かな市の仕事 | 今年度の数値 | 昨年度の数値 |
|--------|--------|----------|--------------|--------|--------|
| 1 | 1 | - | 都市機能の充実 | 50.0% | 54.6% |
| 2 | 4 | ↗ | 安心できる地域医療の充実 | 49.1% | 50.1% |
| 3 | 2 | ↘ | 市民生活の基盤づくり | 47.7% | 50.4% |
| 4 | 7 | ↗ | 地産地消と一次産業の推進 | 46.5% | 45.6% |
| 5 | 10 | ↗ | 安心できる地域医療の充実 | 44.7% | 43.8% |
| 6 | 15 | ↗ | 地域産業の育成と支援 | 44.4% | 37.5% |
| 7 | 12 | ↗ | 魅力の再発見の創造 | 43.9% | 40.1% |
| 8 | 2 | ↘ | 地域産業の育成と支援 | 43.6% | 50.4% |
| 9 | 8 | ↘ | 市民生活の基盤づくり | 43.0% | 45.1% |
| 10 | 6 | ↘ | 健康の維持と増進 | 42.4% | 47.5% |

求められる中心市街地の再生と魅力ある商店街

市民アンケートでは、満足度調査とともに、市の仕事を細かく76種類に分け、優先すると思う仕事に○を付けていただく「市の仕事の優先度調査」も行いました。

昨年に引き続き今年度も優先度が高かったのは、にぎわいのある中心市街地の再生で、昨年とほぼ変わらない50%の方々が市の仕事の最優先にと選んでいます。それに付随するように昨年15位だった魅力ある商店街の再生が6位に入り、市民がまちの活性化を強く望んでいる想いが表れています。

一方、昨年5位の総合的な防災体制の確立は14位に、9位の財政の健全化が15位と順位を下げています。防災に関しては、東日本大震災から一年が過ぎたことで市民の意識が薄らいできたのではないかと推察されます。市民アンケート結果は、市ホームページで公開していますので、ご覧ください。

「留萌のまぜじゅんや将来に ついてのご意見」一部抜粋

- 回答数342件中記述100件
- 市内でも「買い物したい」と思える街づくりをしてほしい。
 - ぶるもの再開を希望します。
 - 子どもを安全に遊ばせる場所が少ない。
 - 老後の暮らしが自分たちで生活していけるか、留萌の街の中で買い物、病院までの乗り物もつと年の人に良い方法であってほしい。
 - 高齢者が増えてきていますが、自分たちが定年後に生きがいけるか不安です。
 - 地元物産を他の地域に知ってもらうため、道の駅があればよいと思う。米、野菜、果実、魚と自慢できるものがない。

特集①

安心、充実のまちづくりができるようアンケート結果を活かし、市政運営に反映させていきます

政策調整課

☎42-1809
本庁舎 2階

特集② 平和な未来を願って

終戦から67年が経過し、戦争の記憶の風化、平和意識の低下や希薄化が懸念される現在、市が実施する事業を通じて、平和の尊さについて改めて考えてみませんか。

昭和20年8月15日、終戦を迎えた日から、今年で67年が経過しました。現在では戦争経験者の高齢化により、悲惨な戦争の記憶が薄れつつあります。

しかし、これからも地球上から永久に核兵器が廃絶されることを願い、私たちは、強い危機感を持ち一層平和への努力を強めていかなければなりません。

私たち大人は、過去の悲惨な出来事を教訓とし、将来の日本を担っていく子ども達に、平和の大切さを伝える義務があることを忘れず、平和のために祈り、発言し、行動することが大切です。

昭和59年、留萌市では戦争の悲惨さと平和の尊さを永く後世に語り継ぎ、世界の恒久平和を実現するため、『平和都市宣言』を行いました。ここに、全文を掲載します。改めて平和について、考えてみませんか。

留萌市平和都市宣言

留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

ここに留萌市は恒久の平和を願い、幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日

※希求 願い求めること
 ※崇高 何も比較できない偉大さ
 ※堅持 堅く守って他に譲らないこと

三船殉難について

終戦直後、留萌沖で、三船事件が起きました。

昭和20年8月22日、終戦から一週間が過ぎたころ、樺太から引揚げる避難民を乗せた三船が小樽方面に航行中、旧ソ連の潜水艦の魚雷攻撃を受けて、1,708名の尊い命が犠牲となり、あの有名なタイタニック号の死者数を上回るほどの犠牲者が出ました。

三船のうち「小笠原丸」は増毛沖で、「泰東丸」は鬼鹿沖でそれぞれ沈没し、大破しながら留萌港にたどりついたのは「第2新興丸」ただ一隻でした。傷ついた船体は傾き、船上の惨状は目を覆うものがあつたと記録されています。当時、留萌町警防団や警察署のほか多くの町民が遺体の収容や埋葬、生存者を自宅に引き取るなどの救護にあたりました。この悲劇は、今も多くの人々の胸に、深い傷として刻まれています。

黙祷のお願いについて

次の日程でサイレンを吹鳴しますので、1分間の黙祷をお願いします。

○全国戦没者追悼式
 8月15日(水) 正午
 ○留萌市平和祈念式典
 8月20日(月) 午後1時



黄金岬の高台には、樺太引揚三船殉難『平和の碑』が建立され、今も冥福を祈る人々が訪れています

平成24年度 留萌市平和都市宣言啓発事業のご紹介

平和の集い 『留萌市平和祈念式典』 (戦没者・殉難者追悼式)

❖日時 8月20日(月) 13:00
 (受付12:50まで)
 ❖場所 中央公民館 小ホール

戦没者や戦争犠牲者の追悼にあわせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さを改めて思い起そうとの願いを込めた式典にご遺族や市民のご参列をお願いします。



原爆資料展 『広島・長崎原爆パネル展』

❖開催日程 8月1日(水)～9日(木) 保健福祉センターはーとふる
 および場所 8月10日(金)～18日(土) るもいプラザまちなか賑わい広場
 8月20日(月) 中央公民館 平和祈念式典会場

昭和20年8月、一瞬で21万人以上の命を奪った2発の原子爆弾。人類史上初めて原子爆弾が投下された広島と長崎の惨状から、核兵器廃絶を改めて考えませんか。

平和の折り鶴募集

❖回収場所 市役所、はーとふる、健康の駅、市立病院内の各『折り鶴専用ポスト』

平和への願いを込めた千羽鶴を、折り鶴専用ポストまでお寄せください。留萌市平和祈念式典に捧げた後、広島市の「原爆の子の像」へ送付します。



☎ 平和の集い・原爆資料展・平和の折り鶴 市・総務課 ☎42-1801

図書館で開催する事業 (P25も併せてご覧ください)

1 アニメ・記録映画上映会

❖日時 8月5日(日)、12日(日)
 各10:30～、13:30～
 (2回上映)

樺太引揚船「小笠原丸」にその夏、何か起こったのかを描いたアニメ「戦争が終わった夏に」、三船殉難の証言を記録した映画「慟哭(どうこく)の証言」を上映します。

2 平和資料展 平和への祈り ～戦争のない未来へ～

❖日時 8月5日(日)～28日(火)

❖展示図書 「留萌沖の悲劇」 「月刊ダン 昭和50年8月号終戦特集 留萌沖に消えた千七百人」 「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」

戦争の悲惨さや、戦争時の過酷な生活などを今を生きる人々に伝えるために、戦争に関する図書を展示・貸出します。

☎ 市立留萌図書館 ☎42-2300

特集②

子ども達に平和な未来を手渡すために私達にできること

市・総務課

☎42-1801
 本庁舎2階

特集 ③

防災・減災 備えあれば憂いなし

「災害は忘れたころにやってくる」。しかし最近も「災害はいつでもどこでもやってくる」と言っても過言ではありません。防災意識を高め、災害に対する備えをチェックしましょう。

地震や津波災害に備える

日本は、世界有数の地震国です。東日本大震災発生以後、震度4以上の地震が多数発生しており、いつどこで発生しても不思議ではありません。さらに、地震発生を予測することは大変難しいため、日頃からの地震に対する備えが大切です。

家屋の倒壊や家具の転倒などに備え、【表3】を参考に家の中の安全対策を行いましょう。

【表3】家の中の安全対策ポイント

- ・家具のない安全な場所を確保する。
- ・出入り口や通路に物を置かない。
- ・家具の転倒・落下の防止対策をとる。
- ・寝室や子ども、高齢者、病人のいる部屋には倒れそうな家具を置かない。
- ・ガラスには飛散防止フィルムを貼る。
- ・非常持出品は、取り出しやすい場所に置く。

大雨や台風などの風水害に備える

毎年、日本各地に大きな被害をもたらす台風や大雨は、来襲時期や規模を気象情報などにより、ある程度予測が可能です。

台風時に多く発生する人的被害のひとつに、風や雨が強くなつてからの外作業があげられます。

家屋周辺の点検【表1】を日常的に行い、被害を防ぎましょう。

【表1】家屋周辺の点検

| 項目 | チェックポイント |
|---------|---------------------|
| 屋根 | トタンが剥がれたりしていないか |
| | アンテナはしっかり固定されているか |
| ベランダ | 強風で飛ばされそうな物を置いていないか |
| 窓ガラス | ひび割れ、破損、ぐらつきはないか |
| 庭など家屋周辺 | 危険物や避難の妨げになるものがないか |
| 車庫 | シャッターが外れそうになっていないか |

また、自分で対応できないものは、専門業者などに相談しましょう。日頃から天気予報などの気象情報【表2】に注意し、災害の恐れがあるときは、早めに避難の準備をしましょう。

【表2】雨量と影響

| 1時間降水量(ミリ) | 予報用語 | 影響 |
|------------|---------|--|
| 10以上20未満 | やや強い雨 | ザーザーと降る。屋内でも雨音で声がよく聞き取れない。長く降り続けると危険。 |
| 20以上30未満 | 強い雨 | どしゃ降り。小さな川や側溝があふれたり、小規模ながけ崩れがはじまる。 |
| 30以上50未満 | 激しい雨 | バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになり、がけ崩れが起こりやすい。 |
| 50以上80未満 | 非常に激しい雨 | 滝のように降る。マンホールから水が噴出したたり、地下に雨水が流れ込む。 |
| 80以上 | 猛烈な雨 | 息苦しい圧迫感と恐怖を感じる降り方。大規模な災害が発生する恐れが強い。 |

家族で防災について話し合おう

災害時には家族全員が協力し合うことが必要です。日頃から家族が防災について話し合う機会をもちましょう。家族防災会議は月に一回程度、定期的に開催することが大切です。

非常持出品を備える

災害が発生すると「停電」や「断水」「避難所に避難」など日常とかけ離れた生活が余儀なくされます。

このような場合に備え、日頃から非常時に必要な持出品を準備しておきましょう。また、「非常持出品」は、各家庭によってそれぞれ用意する内容が異なります。たとえば、乳幼児がいる家庭では「ミルクやオムツ」、要介護者がいる家庭では、「補助具や常備薬」など家族構成や事情に合わせた準備が必要です。使用するときには支障がないよう定期的に点検しましょう。

地震の揺れと想定される被害

| | |
|------|---|
| 震度0 | ・人は揺れを感じない。 |
| 震度1 | ・屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。 |
| 震度2 | ・屋内にいる人の多くが揺れを感じる。 ・吊り下がった電灯などわずかに揺れる。 |
| 震度3 | ・屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。 ・棚にある食器類が音を立てることがある。 ・電線が少し揺れる。 |
| 震度4 | ・かなりの恐怖感がある。 ・吊り下げた物が大きく揺れ、棚にある食器類が音を立てることがある。 ・電線が大きく揺れ、歩いている人も揺れを感じる。 |
| 震度5弱 | ・棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。 ・窓ガラスが割れることがある。 ・電柱が揺れているのがわかる。 |
| 震度5強 | ・多くの人が行動に支障を感じる。 ・タンスなどの重い家具や自動販売機が倒れることがある。 ・自動車の運転が困難になる。 |
| 震度6弱 | ・立っていることが困難になる。 ・壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。 ・耐震性の低い木造住宅は倒壊するものもある。 |
| 震度6強 | ・這わないと動くことができない。 ・固定していない家具のほとんどが移動、転倒する。 ・耐震性の高い住宅でも壁や柱が破損するものがある。 |
| 震度7 | ・自分の意志で行動できない。 ・ほとんどの家具が移動し飛ぶものもある。 ・耐震性の高い住宅でも傾いたり大きく破損することがある。 |

地震が発生したら、落ち着いて、まず自分の身を守ることから行動しましょう。また、地震によっては、津波を警戒しなければなりません。特に、海岸付近にお住まいの方や、海岸付近にいる場合、強い地震や長

い揺れを感じたら、すぐに安全な場所へ避難することが必要です。テレビやラジオなどの情報に注意し、津波発生の情報があった場合、一刻も早くその場を離れ、高台の安全な場所に避難しましょう。

特集③ 日頃から災害への備えをしましょう。そして、被害は最小限に食い止めよう。

市・総務課
危機対策係
☎56-5005
本庁舎2階

●非常持出品リスト 避難するとき、最初に持ち出すものです。

【貴重品】

- 現金
- 預金通帳
- 印鑑
- 健康保険証
- 免許証
- 権利証



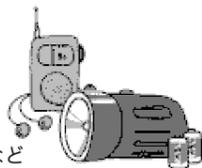
【応急・救急品】

- 応急医療品
- 常備薬 など



【情報・照明】

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 予備の電池 など



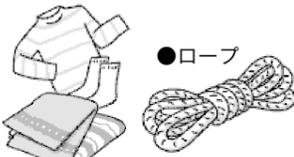
【非常食品】

- 水・ミネラルウォーター
- レトルト食品
- カンパン
- 缶詰 など



【生活用品】

- 衣類
- 軍手
- タオル など



その他ライター、ナイフ、缶切り、ティッシュなど。予備の電池は、多めに用意しておきましょう。

常任委員会の動き

第1 常任委員会

《平成24年4月18日開催》報告及び審議事項

【地域振興部】

- 市民満足度アンケートについて
- 留萌市安心情報メールマガジン配信状況について
- お茶の間トーク2012～2013出前メニューについて
- 地域おこし協力隊の状況について
- 留萌市地域公共交通の実施状況について
- 第5回町内会活動情報交換会について
- 留萌マルシェのオープン、観光施設のオープン等について
- 平成24年度のイベント情報について

【総務部】

- 留萌市職員の外部団体口座からの着服に伴う懲戒処分について
- 庁内各部署の配置について
- 平成24年度市税徴収の運営方針について

【都市環境部】

- 見晴39号通り地すべり対策工事の完了について
- 道路整備5カ年計画の概要及び平成24年度事業箇所について
- 市営墓地の募集、木製クリーンステーション整備等について
- 小型電子・電気機器回収事業試行の実施状況について
- 専決処分（損害賠償）の報告について

《平成24年5月25日開催》報告及び審議事項

【総務部】

- 団体事務等に係る事故再発防止に向けたマニュアルについて
- 平成23年度留萌市土地開発公社決算及び平成24年度事業計画について
- 専決処分（留萌市税・都市計画税及び国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定）について
- 平成24年度留萌市一般会計補正予算（第1号）

【地域振興部】

- 「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄付について
- 平成24年度菜の花プロジェクトについて
- 留萌観光感動事業の進捗状況について
- オートキャンプフェスティバルinるもい2012の開催について
- 留萌港開発株式会社の平成23年度決算に関する書類及び平成24年度事業計画について
- 留萌市住宅改修促進条例の一部を改正する条例について

【都市環境部】

- 環境美化パートナー制度の今年度の取組みについて
- 専決処分（損害賠償）の報告について
- 留萌市営墓地条例・下水道条例の一部改正の条例制定について

第2 常任委員会

《平成24年3月28日開催》報告及び審議事項

【市民生活部】

- 小型電子・電気機器回収事業試行期間の延長について

《平成24年4月24日開催》報告及び審議事項

【市民健康部】

- 留萌市障がい福祉計画策定委員会開催状況について
- 留萌市介護保険運営協議会開催状況について
- 介護保険給付金請求事件について

【教育委員会】

- 平成23年度フッ化物洗口実施結果について
- 平成23年度学力学習状況調査結果及び平成24年度実施状況について
- 平成24年度小中学校児童・生徒数、学級数等について
- 留萌小学校改築基本構想について
- 平成23年度留萌管内教育実践表彰について
- 平成23年度児童相談等の状況について
- 平成24年度保育園の入所状況について
- 児童手当（旧こども手当）について

【市立病院】

- 平成24年度診療体制について
- 東雲診療所の外来診療の拡充について
- 平成23年度患者集計表について

《平成24年5月24日開催》報告及び審議事項

【市民健康部】

- 留萌市手数料条例等の一部を改正する条例制定について
- 平成24年度補正予算（案）について
- 国民健康保険 特定健診最終年度の目標達成に向けた取り組みについて

【教育委員会】

- 新学習指導要領に基づく保健体育必修科目の取り入れ実態について
- 児童・生徒の問題行動について
- 「宇宙の学校」特別講演、体験教室について
- あかしあ大学の概要について

【市立病院】

- 平成23年度病院事業会計決算（案）の概要について
 - 平成24年度患者集計表（4月分）について
 - 留萌市看護師等就学資金貸付状況について
- 《平成24年5月28日開催》勉強会

【教育委員会】

- 留萌小学校建設計画の進捗状況について
- 《平成24年6月4日開催》報告及び審議事項

【教育委員会】

- 留萌小学校改築計画書の事業費及び財源内訳等の変更について
- 《平成24年6月12日開催》報告及び審議事項

【市民健康部】

- 介護保険給付金請求事件について
- 平成24年度保健事業計画について

【教育委員会】

- 留萌小学校校舎・屋体改築事業計画書（概算）見直し後について

議会です こんにちは

もくじ

- P10 平成24年度第2回定例会議決事項
- P11 常任委員会の動き
- P12～13 特集 議会活性化の取り組み
- P14～16 第2回定例会一般質問項目
- P17 議会活性化委員会からの報告ほか

平成24年第2回定例会（6月5日から6月13日）で可決されました諮問1件、報告9件、議案6件、意見書8件の内容を紹介します。

諮 問

- 第1号 人権擁護委員の推薦について

報 告

- 第6号 留萌市土地開発公社の平成23年度決算に関する書類及び平成24年度事業計画に関する書類の提出について
- 第7号 留萌港開発株式会社の平成23年度決算に関する書類及び平成24年度事業計画に関する書類の提出について
- 第8号 平成23年度留萌市繰越明許費繰越計算書について
- 第9号 専決処分の報告について（損害賠償について）
- 第10号 専決処分の報告について（損害賠償について）
- 第11号 専決処分の報告について（損害賠償について）
- 第12号 専決処分の報告について（留萌市税条例の一部を改正する条例制定について）
- 第13号 専決処分の報告について（留萌市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について）
- 第14号 専決処分の報告について（留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について）

議 案

- 第44号 平成24年度留萌市一般会計補正予算（第1号）

- 第45号 平成24年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 第46号 留萌市手数料条例等の一部を改正する条例制定について
- 第47号 留萌市固定資産評価員の選任について
- 第48号 留萌市教育委員会委員の任命について
- 第49号 留萌市議会会議規則の一部を改正する規則制定について

意 見 書

- 第6号 基地対策予算の増額等を求める意見書
- 第7号 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2013年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書
- 第8号 道教委『新たな高校教育に関する指針』の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書
- 第9号 けいれん性発声障害（SD）の研究・治療等の推進を求める意見書
- 第10号 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 第11号 北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書
- 第12号 再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書
- 第13号 「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書

- 毎月配布されている広報もいに年4回議会広報が掲載されているのはご存じですか？
- 市内6か所の施設にお知らせ掲示板を設置したことはご存じですか？
- 6月定例会の内容をFMもえるで6月11～12日に試験放送したことはご存じですか？
- 試験放送の内容が6月17日に再放送されますが聴く予定はありますか？
- 市役所庁舎内で放映されている議会中継をご覧になったことはありますか？
- 留萌市議会のホームページをご覧になったことはありますか？
- 議会を傍聴したことはありますか？
- 今後議会を傍聴したいと思いますか？

| | |
|---------|----------|
| はい 106人 | いいえ 39人 |
| はい 32人 | いいえ 113人 |
| はい 31人 | いいえ 114人 |
| はい 58人 | いいえ 87人 |
| はい 14人 | いいえ 131人 |
| はい 36人 | いいえ 109人 |
| はい 24人 | いいえ 121人 |
| はい 87人 | いいえ 58人 |

市議会と市民の距離を縮めるために「FMもえる」での試験放送」やお知らせ掲示板などが、その第一歩として行われました。

しかし今回のアンケート調査ではこの新しい二つの試みを「知っている」と答えた方々の数が少なく市民のみなさまに対して周知不足であることがわかりました。

またこれまで議会を傍聴したことはないがこれからは傍聴したいと思う人が多くいらつしやることもわかり、議員がもつと街に出て皆様の声を聴く機会が必要だと思えました。市議会は今、変わろうとしています。議会広報もより多くの市民の皆様へ読んでいただける紙面づくりをし、議会と市民のみなさまの懸け橋となるよう真摯に取り組んでまいります。

一人の一步よりみんなの一步の気持ちを持って皆様と一歩ずつ改革をとに進めていきたいと思えます。

今回アンケート調査にご協力いただいた多くの市民のみなさまに感謝申し上げます。

FMもえるの議会中継を聴いて

川崎 正 紀

今回のFMラジオを使って広く我々市民が市議会の様子を聞くことができたことは、議会の情報公開という部分で画期的なものであります。前回市議選前に有志団体が歳費削減を盛り込んだ定数削減を呼びかけ、署名された方々も多かったのではないうでしょうか？ 一般市民にとつてみては、市議員などなにをしているかわからない。留萌に十六名も必要なのか。選挙の時に挨拶に来ないなど市議会軽視論などもよく聴くことがあります。市議会に傍聴に来てほしいと訴えてもそう簡単にはいかないはず。市民みんなが市議員の必要性和、議会の内容を知って関心をもってほしいと思えます。もちろん情報は発信する側と受信する側の需要と供給のバランスがあつてこそ。いくら情報を発信しても受け側である市民が関心も興味もなくただ放送で流すだけでは情報公開にはならない。市民が関心を持つていける放送と内容のある市議会になることを節に願います。

設置場所

- るもいプラザ
- 健康の駅
- 図書館
- は一とふる
- 市立病院
- 公民館



お知らせボード

留萌市議会は、三月に開催した第一回定例会より議会活性化の取り組みの一つとして留萌市内の公共施設など六カ所に「留萌市議会からのお知らせ」を掲示したコルクボードを設置しました。

アンケートの結果からわかるように、この取り組みが市民の皆様へ浸透していかない事がわかりました。今回の結果を踏まえ、設置場所を考え直し「開かれた議会」の実現に向け、出来る事から始めてまいります。

特集 議会活性化の取り組み

広報特別委員会では、市民の皆様へまちなかアンケートを行い、145名の方にご協力いただきました。議会改革は確実に市民の皆様のもとに届いているのか、そしてこの取り組みの先には市民の皆様と議会がマチを変えていく原動力になりえるのかさまざま声を聴かせていただきました。

まちなかアンケート調査より

■アンケートの調査対象

調査対象／20代から80代

調査日／6月15日

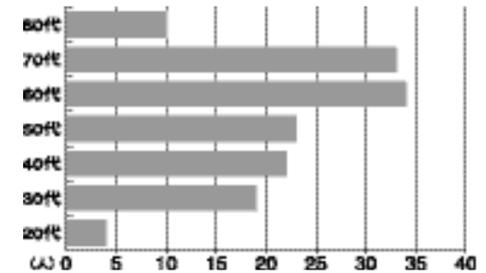
調査場所／るもいプラザ、

セブンイレブン合同庁舎前店

チューオー本店

ホームマック留萌店

■アンケートにお答えいただいたみなさまの年代



- まちなかの声**
- 日中なので議会を傍聴できない (30代・女性)
 - 議場で何を話しているのかわからないのでつまらない (50代・女性)
 - 議場までの階段を上がるのが辛くて傍聴に行けない (50代・女性)
 - 税金や医療介護についての質問内容だらけひ放送を聴きたい (50代・女性)
 - お知らせ掲示板の場所がわかりづらい (60代・男性)
 - 夜はエフエムもえるを聴いていない (30代・男性)
 - 日曜日は出かけるので再放送を聴けない (50代・女性)

議会が変われば、マチが変わります。留萌市議会では、市民に見える議会を目指しFMもえるで議会中継を行うなど新しい試みをはじめていきます。今、十六人の議員と議会事務局が一丸となり「情報共有」「市民参加」「協働」の原則に基づき議会を変えようとしています。

また議会の中で興味のある議案のときは傍聴したい、放送を聴きたいという多くの市民の方の声を聴き益々広報の必要性を感じました。



今回、買物帰りの方達や通行人の方々にアンケートに答えて頂きました。皆様から質問以外に沢山の意見や要望を頂きました。

例えば、FMもえるを普段聴いていないですか、お知らせ掲示板の場所についての意見、市民の皆様が傍聴したくてもできない理由、市役所庁舎内の議会中継の認知度など市民の皆様へ知っていただく事の難しさを実感しました。

議会ホームページリニューアル!

議会をみなさんに理解していただくために議会のホームページを見やすく作り直しました。



是非インターネットで留萌市議会と検索してください

- 議会のしくみ
 - 議会の案内
 - 会議録
 - 議員報酬等
 - 議会広報
 - 議会事務局
 - お知らせ
 - 用語解説
- 各議員につきましては、議席順に、住所、当選回数、生年月日、党派、ホームページや所属委員会等を紹介しております。今後も、留萌市議会は議長、副議長を中心に議会の改革に向けた取り組みを発信し、ホームページの内容の充実を図ってまいります。

平成24年 第2回定例会 一般質問と答弁を ご紹介いたします

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

問一 森林機能の多様化と課題

留萌市森林整備計画が四月に策定されたが、具体的事業方針を聞きたい。

留萌市立病院周辺市有地で植樹による環境整備ができないか。

三泊地区の粉じん問題がクローズアップされている。砂や粉じんの飛散防止に効果がある植樹はできないか。

北海道水資源の保全に関する条例が施行されたが、市としての対応を聞きたい。

答一 地球温暖化防止に貢献する森林整備を一層推進するための路網整備や人材育成、適切な伐採・間伐の施業が肝要であり森林組合と連携し推進したい。



除伐作業

三泊地区のマイナスイオンメートル岸壁では、石炭の輸用量が増加している。状況を精査し防風柵がよいか防風林がよいかなど、防風対策を協議したい。

ともに新たな組織の確立をめざし、積極的に行動する必要があると思うが如何か。

答一 現在ある地域連携型農業生産法人が営農の維持が出来るよう、効率的な農地の利用集積を図る。

また、関係団体と連携して、新たな農業生産法人や農作業受託組織の設立など、地域農業の生産体制の拡充に努める。



幌糠の田植風景

問二 国民健康保険税と医療費支払いの減額免除制度の周知を徹底することについて

国民健康保険制度には、所得が低くても安心して病院にかかることが出来るよう、税と医療費支払いに減免制度が設けられている。しかし加入者への周知が徹底していないため医療費の減免制度利用に

えている。地下構造や植樹費用、木の特性などを総体的に検証し植樹の可能性を探りたい。

三泊地区のマイナスイオンメートル岸壁では、石炭の輸用量が増加している。状況を精査し防風柵がよいか防風林がよいかなど、防風対策を協議したい。

留萌市の水源として、増毛町信砂にある新信砂浄水場と周辺の水資源保全区域指定に向けて、関係部局と検討協議

いたっては開始以来ゼロと、まったく利用されていない。利用したい人、条件に合う人が気軽に相談できるように、加入者と病院への周知を、分かりやすく、繰り返し徹底すること。病院に張り紙をお願いしては如何か。

答二 国保税の減免制度については、国民健康保険税の納付書を送付する際に、パンフレットを同封してお知らせしている。医療費の減免については、窓口で相談があったときに説明している。

今後は、医療費の減免制度についても資料を同封したりホームページでお知らせするなど周知を図っていききたい。

野呂 照幸 議員
(民主クラブ)

問一 留萌市土地開発公社について

留萌市土地開発公社の目的と、今日の役割に相違がある。過去の同様の質問に対し、公社の整理方針を決定したいとの答弁があったが、今後のあり方についてどのように考えているのか。また、公社の保有している

を進め、その後、関係自治体である増毛町と協議をしていく。

問二 男女平等参画のイメージランの見直し

平成十五年に策定された男女平等参画プランが最終年を迎えている。計画目標に対する達成度はどうか。新たな計画策定の考えはあるか。

答二 プラン達成への取り組みとして九十八事業があるが、約九割が概ね達成していると評価している。特に市の政策・方針決定に重要な役割を果たす審議会などにおける女性登用率は、三十・八%。今後も五十%を目標に努力したい。

男女共同参画の精神を柱とした社会を目指し、新しいプラン策定に向けて準備を進めたい。

野崎 良夫 議員
(無党派)

問一 土地の活用計画について

平成八年に策定した留萌港港湾計画により「旧北海道合板跡地」は、親水緑地として

土地が近い将来、市民負担になつていく可能性があるが、公社が現在抱えている課題は何か。

答一 公社の業務は、その公共的重要性にかんがみ事業の実施にあつては、留萌市の施策及び計画に即応すると同時に、常に留萌市との連携を保ち、その公共性及び経済性を重視し、能率的に執行に努めてきたが、最近の地価の下落傾向が続くなかで、公共用地先行取得の経済的有効性が薄れてきた。

今後は、公社については、ある程度、公社の役割は終わったと考える。今後は、計画を立てながら、解散の方向性を考えたい。



旧市立病院跡地

位置付けられており、平成三十年三月三十一日までに「市開発公社」から取得するとなつていますが、取得するまでに「緑地」として具体的な計画を立てるべきと思うが、市長の考え方を伺いたい。

答一 港湾計画にある親水緑地としての整備が基本の考え方だが、現状の港湾施設の老朽化、船場公園、東岸地区など周辺地区との連携を考慮し、親水性の確保、まちなかでの賑わい復活ゾーンの要となる「交流ゾーン」の形成について配慮した土地利用を考えている。



旧北海道合板跡

問二 商店街の再生について「金市館ビル」については、平成二十二年度から賃貸借契

問一 留萌小学校改築計画について

留萌小学校改築計画の事業費及び財源内訳等の変更について、当初のチェック体制に甘さがあったのではないかと。検証作業が必要だと考えるがどうか。

また、当初示していた事業費と財源が変更になったことによるスケジュールへの影響はあるのか。

答二 補助金についてしっかりとした検討をしなかったという点で深く反省しなければいけない。

留萌小学校改築計画は長い事業であり、今回の件を教訓としながら、関係機関に支援を仰ぎながら対応していききたい。

また、学校関係者、PTAはじめ地域の皆さんにしっかりと説明責任を果たしていきたい。

鵜城 雪子 議員
(萌芽クラブ)

問一 地価下落全国一位について

留萌市内の商業地の土地評価額がマイナス十九・六%と

約を結んでおり、年度毎に株式会社金市館と留萌市との間で、協議しながら単年度契約しているが、金市館ビルの存続について、市民の多くが今後の動向に関心がある。

来年度以降の、金市館ビルの活用について、いつまでに市の方向性を打ち出すのか伺いたい。

坂本 茂 議員
(共産党)

問一 留萌の農業を持続させる体制の拡充について

留萌の経済を活性化させる上で、農業を持続させる体制を拡充することは喫緊の課題。行政として、関係団体と連携を強め、既存組織への支援と

わずか三年前の半値となり、「被災地でもないのに、地価下落率日本一」という見出しで留萌のまちがテレビで放映されたが、地価下落率全国一位という不名誉な状況に対し、市長がどのような考えを持っているのか伺いたい。



地価下落率全国一商業地

答一 土地の取引については民間需要がどれだけ高まるかにもよる、行政が土地取引の価格について関与できない。人口減少や高齢化によって土地の需要が減っていることや、長期的な景気低迷からの回復が遅れていることなどが要因として考えられる。土地取引の指標となる公示価格が下がっていることは、現実として受け止めざるを得ない。

問一 危険な沿岸部の避難対策について

災害時の危険箇所である沿岸部の中でも、塩見町地区は海に面した一車線の国道以外に避難ルートは無く、津波の危険に加え、海沿いには巨大な石油タンクが多数あるが、高台に避難しようにも避難路がなく、住民は不安を抱えている。

留萌市としての、塩見町地区に対する津波対策と火災対策の現状を伺いたい。

答二 津波避難に対してはできるだけ速やかに高台に避難してもらい、二十分以内で高台に避難するようにしたい。

塩見町は灯台が避難の目標となるかもしれないが、四本の私道がこれら避難路として位置づけられる予定となっている。

石油基地の対応としては、全国規模で対応されるべきだと考えているので、今後どういう形で設置者が整備をしていくのか全国的な問題となるので、その推移を見ながら判断していく。

笹本 牧司 議員 (萌政会)

問一 防災(減災)について

東日本大震災の教訓を生かして地域防災計画の見直しを行ったが、修正項目とその内容を示してもらいたい。

またハザードマップや海拔表示板等の施策を何時までに行うのかを伺いたい。

答一 地域防災計画については三月に開催した防災会議において、津波対策の強化や避難所の強化及び情報伝達手段の強化等を重点に見直しを行った。

また自主防災組織設置推進にも取り組むこととした。地域防災計画は、北海道の修正に併せ、逐次必要な修正を行って行く。

津波対策の海拔表示板は、八月末までに海岸部や市街地の低地部に合せて二百枚を設置する。

議会活性化委員会からの報告

議会活性化推進特別委員会の中間報告

六月五日開催の本会議において、報告した主な内容は次のとおりである。

一、一部事務組合議会議員の市議会に対する報告(勉強会)を実施する。

二、議決事件の拡大は、総合計画に係る基本計画など、八項目を確認しその都度、議案として取り扱うこととする。

三、お知らせ掲示板の、掲示内容及び方法について、広報特別委員長に委ねることとする。

四、議会基本条例制定は、策定作業チームを立ち上げ、六名のスタッフで行うこととする。

五、専決処分は、その判断を、あらかじめ市長と議長が協議することとする。

6月11日、12日と2日間、部分的ですが傍聴致しました。前回の選挙以来初めてでしたので、会場に入り、女性議員が5人と前回より多いことに、嬉しく感じました。今回の傍聴で感じたことですが、2日間とも質問のテーマが重複していること、会派が違うと、仕方が無いものなのではないでしょうか……

議会を傍聴して

6月の定例会傍聴は5度目の体験となりましたが、相変わらず傍聴人の少なさを感じた。過去4度の傍聴では、議員の質問に対してチグハグな答弁が多く、じれったい感じで傍聴しておりましたが、今回は議員の質疑の言葉も拡大せずに絞りきっておりました。答弁もぶれることなく、スッキリとした気分でした。ただ留小改築計画の変更についての答弁は、担当者の算定ミスフォローしただけで、今回のミスが起きた背景を一担当者だけに任せず、今後の改善を望みたい。民間組織でも一職員の上には上司がおり、上司としての職務責任範囲の認識を考えるべきだ。

今までは広報を作成し、読んで頂くことを一番に考えながら議会で議論されたことを中心にお届けしてきました。今回、議会活性化推進特別委員会の論議の中から広報特別委員会に新たな取り組みの一環として「議会お知らせ掲示板」の周知と広報というテーマが生まれてきました。今回のアンケート調査を経て周知不足を痛感し、市民の皆様に見て頂き興味を持ってもらえる環境作りの大切さを実感いたしました。

議会活性化推進特別委員会から

委員 長 野崎 良夫

問一 高齢者福祉について

高齢化が急速に進み、認知症の患者や要介護者の急増が予測されるが、認知症予防や介護予防にどのような考えをもって取り組んでいるのかを伺いたい。



るもい健康の駅

また施設の増設についての考えを伺いたい。

答二 地域老人クラブ等を対象とした介護予防教室や健康教室を通じ、食生活や運動等による認知症予防や介護予防に重点を置いている。

また健康の駅を中心としたNPO法人もいコホートピアの協力を得ながら、調査研究の実態を踏まえ、認知症に対する的確な対策を検討する。また市民に対して認知症についての理解を深める取り組みを進める。

施設増設については、次期の計画で検討する。

村上 均 議員 (留萌公明党)

問一 災害に強いまちづくり

昨年の大震災から一年三ヶ月、被災地域での復興はもとより各地で災害に強いまちづくりの取り組みが進められている。そこで「地域防災計画」の検証から見える課題や見直しの取組を伺いたい。

答一 市が指定する海岸部緊急避難路は、庁内協議を経て、夏期を目途に各町内会と再協議した後、決定する。津波避難ビルは、公共施設を優先に同意を得て随時指定する。見直した内容は、「防災マップ」に反映させ年内に作製し、全戸配布する。

地域防災計画は、北海道の修正に併せ、本年度も必要な修正を行う。また自主防災組織の共助による「減災」について理解を求め、防災連絡員を中心とする自主防災組織の設置を支援していく。更に弱者を守る施策の要援



礼受牧場風力発電

問一 風力発電の可能性

風力発電の増設に対する可能性の検証と取り組みについて伺いたい。

答二 市内に風力発電施設を十基設置しているエコパワーから、国のエネルギー政策の動きを見ながら、増設の検討を始めているという話を伺っている。今後も情報を共有しながら協力していきたい。

留萌消防組合議会報告

六月二十一日に、留萌市・小平町組合議員による第一回臨時会が開催されました。今回は一般会計の補正予算として消防施設費「消防緊急デジタル無線基本設計」について減額補正をし、消防施設整備強化のため、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車II型の動産の取得を可決しました。

留萌南部衛生組合議会報告

六月二十二日に留萌市・小平町・増毛町の組合議員による全員協議会を行い、小平町と増毛町に建設中の生ごみ処理施設と最終処分場の視察を行いました。豪雪



小平町 生ごみ処理施設



増毛町 最終処分場

のため工事の遅れが心配されていましたが、工事の進捗率となり視察参加者から安心の声も上がっていました。またその後、協議会内部で、今後の生ごみ処理について協議を行いました。

留萌市地域包括支援センターをご利用ください

▶留萌市地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で、その人らしく生活できるためのお手伝いをしています。「もっと元気に暮らしたい」「一人ではできないことが増えてきた」「お隣のおばあちゃんが認知症で心配」など、お気軽にご相談ください。

寝たきりなどにならないようお手伝いします！

- ◎ピンから広場、ピンから教室などの運動教室を開催しています。
- ◎近い将来介護が必要となりそうな方（特定高齢者）に必要な運動・栄養・口腔などの介護予防事業を開催しています。
- ◎要支援1・要支援2と認定された方が、状態を悪化させず維持・改善できるよう、必要な介護予防サービスを紹介しています。

高齢者やご家族・ご近所の相談窓口です！

- ◎介護保険サービスや福祉サービスの紹介・申請手続きのお手伝いをしています。
- ◎サービス担当者などへ状況を伝え、速やかに支援を受けられるよう調整しています。
- ◎地区民生委員などと連携しながら支援しています。



**留萌市地域包括支援センターへ
お気軽にご相談ください**

主治医や介護支援専門員などと連携し、家や施設で継続的に支える体制を整えます！

- ◎居宅介護支援事業所や介護保険施設のケアマネジャー（介護支援専門員）との連絡会議で情報を共有、相互のネットワークづくりに努めています。
- ◎関係機関と随時連絡を取り、支援が途切れないよう努めています。
- ◎認知症や精神病などで思うように支援ができない方へのサポートをしています。



住みなれた地域でその人らしく過ごせるよう、お手伝いします！

- ◎高齢者虐待防止ネットワークで、関係機関と連携し、虐待防止に努めています。
- ◎虐待が発見された場合、保護し、関係機関と連携しながら支援しています。
- ◎認知症などで判断能力が低下している方へ、金銭管理や契約などの法的行為が必要な場合、成年後見制度などの紹介や手続きの支援などを行っています。
- ◎悪徳商法や振り込め詐欺などを防止するため、普及啓発に努めています。

▶留萌市地域包括支援センターは、保健福祉センターはとふる（五十嵐町1丁目）内にあります。

留萌市地域包括支援センター
市・介護支援課（はとふる） ☎ 49-2558

| | | | | |
|---------|--------------|-----|----|-------|
| 暮らし | 睡眠 | ごみ | 環境 | 保健 |
| 医療 | 届出 | 子育て | 労働 | 高齢者福祉 |
| 障害者福祉 | 学ぶ | 高齢者 | 物流 | 相談 |
| 市政情報・広報 | 留萌市以外からのお知らせ | | | |

くらしの
お知らせ 2012
8月

記号の読み方 問 問い合わせ 申 申込先 ☎ 電話 FAX ファクシミリ HP ホームページ メール

「児童扶養手当」現況届の提出

▶父子または母子家庭などで、児童扶養手当を受給している方に、現況届の案内を送付します。必要な書類などの提出をお願いします。

現況届の提出がない場合、8月分以降の手当が支給されませんので、ご注意ください。

- ◆受付期間 8月1日（水）～31日（金）（土・日を除く） 8：50～17：20
- ◆提出先 市・教育委員会子ども課（市役所1階）
- ◆支給対象 いずれかに該当する児童を養育している、父または母などです。

- 1 父母が婚姻を解消した児童
- 2 父または母が死亡した児童
- 3 父または母が一定程度以上の障害の状態にある児童
- 4 父または母の生死が明らかでない児童
- 5 その他、父または母に1年以上遺棄されている児童、父または母が1年以上拘禁されている児童など

次のように支給対象外となる場合もありますので、まずはご相談ください。

◎受給者または同居扶養義務者に一定以上の所得がある場合、婚姻の届出をしていないが事実婚にある場合など。

留萌市・教育委員会子ども課 ☎ 42-1808

子どもがあなたに助けを求めてきたら

▶暖かくなってくるとともに、子どもたちが被害者となる不審者情報が増えてきます。学校では子どもたちの安全のため、万が一、不審な人に出会ったらその場から逃げ、できるだけ近くの住宅や商店へ助けを求めるよう教育しています。子どもが助けを求めてきたら、以下の対応をお願いします。

- ◎必ず、話を聞いて助けてあげてください。
- ◎警察に通報し、警察官が現場に来るまで不審者などの行動を監視してください。
- ◎周りに不審者が見えなくても、決して、子どもだけで帰さないでください。
- ◎不審者の性別、年齢、服装、身長、体格、髪型、車のナンバー、色などできるだけメモしてください。
- ◎必ず、警察に通報（110番通報）してください。一刻も早い通報が犯人検挙につながります。
- ◎警察が来るまで、子どもから離れないでください。
- ◎必ず、話を聞いて助けてあげてください。
- ◎警察に通報（110番通報）してください。一刻も早い通報が犯人検挙につながります。
- ◎警察が来るまで、子どもから離れないでください。
- ◎不審者（車）などを発見しても、声を掛けたり、捕まえようとししないでください。

留萌市青少年育成センター
市・教育委員会子ども課 ☎ 42-1808
留萌警察署 ☎ 42-0110

仏壇仏具専門店
花 結
はなむすび

〒077-0041 北海道留萌市開運町1丁目4-9
TEL 0164-42-8111 FAX 0164-42-8119
Open 10:00 Close 19:00 毎週火曜定休日

にしきどう花園市民斎場

☎ 0164-43-9000

旧留萌佐賀家漁場一般公開

国指定の史跡「旧留萌佐賀家漁場」は弘化元年に礼受でニシン漁場を開き、昭和32年まで113年にわたってニシン漁を営んでいました。使用された道具も当時のまま、国の重要有形民俗文化財に指定されています。

日時 **8/6月~12日** 10:00~14:00 解説希望の方は事前にお問い合わせください。

市・教育委員会生涯学習課 ☎ 42-0435



留萌管内巡回無料法律相談会

▶債務整理、離婚・相続など、ひとりで悩みを抱えていませんか。あなたがお住まいの地域まで、弁護士が出張します。この機会に日頃の悩みについてお気軽にご相談ください。

- ❖費用 無料
- ❖相談内容 債務整理、離婚・相続、民事事件、刑事事件など幅広い相談に対応
- ❖日程 下表参照（平成24年8月～25年3月まで巡回）
- ❖相談時間 13:00～16:00（1件につき30分。6枠用意しています）
- ❖申込 前日までの事前予約制（先着順）
- ❖対象者 留萌市・増毛町・小平町・苫前町・羽幌町・初山別村にお住まいの方。
なお、上記の自治体にお住まいの方であれば、お住まいの自治体以外の自治体で実施する相談会についても、お申し込みが可能です。
- ❖担当者 旭川弁護士会に所属する弁護士が順番制で担当します。

【実施日程】

| 実施日程 | 実施自治体 | 実施場所 |
|----------------|-------|----------------------------------|
| 平成24年 8月22日（水） | 増毛町 | 増毛町文化センター（増毛町南畠中町2-25） |
| 平成24年 9月26日（水） | 苫前町 | 苫前町福祉センター（苫前町字苫前172番地） |
| 平成24年10月24日（水） | 留萌市 | 留萌市保健福祉センターはーとふる（留萌市五十嵐町1丁目1-10） |
| 平成24年11月28日（水） | 初山別村 | 初山別村自然交流センター（初山別村字初山別155番地1） |
| 平成24年12月26日（水） | 羽幌町 | 羽幌町立中央公民館（羽幌町南6条2丁目） |
| 平成25年 1月23日（水） | 小平町 | 小平町文化交流センター（小平町字小平町356-2） |
| 平成25年 2月27日（水） | 増毛町 | 増毛町文化センター（増毛町南畠中町2-25） |
| 平成25年 3月27日（水） | 苫前町 | 苫前町公民館（苫前町字古丹別187番地の15） |

☎ 旭川弁護士会 ☎ 0166-51-9527

8月の粗大ごみ収集日

| 日程 | 収集地区 |
|--------|---|
| 22日（水） | 大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町 |
| 23日（木） | 寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台 |
| 24日（金） | 見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町 |
| 29日（水） | 三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町 |
| 30日（木） | 住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町 |
| 31日（金） | 東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌 |

◎収集日前日、午前中（正午）までに申し込みください。 ☎ 美・サイクル館 ☎ 46-1600



本社 ウェルフェア萌

MOE

豊かな暮らしがここにある

MOE株式会社 萌福祉サービス 〒077-0012 留萌市開運町1丁目2番1号
代表取締役社長 水戸康智 代表/TEL0164-49-2258 FAX0164-49-2278

1177-0012 留萌市開運町1丁目2番1号
0164-49-2258 http://www.moe-fukushi.com

国民年金の手続き（種別変更） 対象：20歳以上、60歳未満

▶20歳以上、60歳未満の皆さんは、国民年金に加入することが義務付けられています。本人や配偶者の就職、転職、結婚などで国民年金の加入の種別が変わることがあり、種別変更の手続きが必要となる場合があります。手続きされなかった場合、病気やケガで障害が残ったときの障害年金や、死亡した場合の遺族年金を受け取れない場合もありますので、必ず手続きをしてください。

加入の種類（種別）は次のとおりです。

- 第1号被保険者：自営業者や学生など
- 第2号被保険者：厚生年金や共済組合の加入者
- 第3号被保険者：第2号被保険者に扶養されている配偶者（収入が一定額を超えない方）

【こんなときは国民年金の手続き（種別変更）が必要です】

| 国民年金の手続き（種別変更）が必要なとき | 被保険者の種別 | 手続き先 |
|--|---------|---------|
| 学生やフリーターなど、厚生年金や共済組合に加入していない方が20歳になったとき | 未加入→第1号 | 市・市民課窓口 |
| 第2号被保険者に扶養されている配偶者が20歳になったとき | 未加入→第3号 | 配偶者の勤務先 |
| 配偶者が就職して第2号被保険者になり、その第2号被保険者に扶養されるようになったとき | 第1号→第3号 | 配偶者の勤務先 |
| 第2号被保険者が60歳になる前に、会社などを退職したとき | 第2号→第1号 | 市・市民課窓口 |
| 第2号被保険者が会社などを退職し、第2号被保険者である配偶者に扶養されるようになったとき | 第2号→第3号 | 配偶者の勤務先 |
| 第2号被保険者（配偶者）に扶養されていた人で、その配偶者が退職したとき パート収入が130万円を超えたときなど、配偶者の扶養から外れるようになったとき | 第3号→第1号 | 市・市民課窓口 |

☎ 市・市民課 ☎ 42-1805

市民公開講座

▶骨や関節に痛みはありませんか。
市民公開講座「あなたの骨は大丈夫？骨と関節の健康をチェックしましょう！」を開催します。

- ❖日時 9月2日（日）10:00～12:00
- ❖会場 市中央公民館 講堂
- ❖受講料 無料
- ❖講師 日本整形外科学会専門医
北郷整形外科副院長
高田潤一先生（医学博士）

- ❖内容
 - ①骨粗しょう症の予防と治療に関する最新のお話
 - ②骨と関節をやさしく守る「ロコモ運動の実演と体験」
 - ③骨の丈夫さを評価するFRAX体験
 - ④あなたは大丈夫？ロコモチェックの実施
- ❖後援
札幌骨を守る会、留萌医師会、留萌歯科医師会
- ☎ NPO法人るもいコホートピア ☎ 43-8121
✉ cohortopia4@gmail.com



確かな情報・技術・商品をお届けして半世紀→
ビューティ&ヘルスケア **寺西薬局**
CO., LTD. PHARMACY SINCE 1950
留萌市錦町4丁目（神社下商店街） ☎ 0164-42-0260 ☎ 0164-43-6244
（フリーダイヤル）処方せん専用FAX 0800-800-3788（24時間受信可能）

テラニシ美容室 ☎ 0120-42-6374
定休日 毎週火曜日 営業時間 9時～18時（18時以降 要予約制）
高齢者や障がい者をサポートするハートフル美容師・常駐。成人式予約受付中
※teranishiメンバーズカード・Gカード・各種クレジットカード・デビットカード取扱店
当薬局ホームページをご覧ください！ http://www.myph.jp/teranishi_ph/



医薬品 コンドロイチン硫酸ナトリウム製剤
コンドロイチン
ひざが痛い！
根本治療を考えませんか？
椎間板（コンドロイチン）増量（医薬品）
「コンドロイチン」の不足が、骨の関節部分にも多く含まれ、潤滑油の役割をします。体の弾性力保持や保水作用も持っています。

i 建退共制度

▶建設業退職金共済制度（略称：建退共）は中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。

- ❖加入できる事業主：建設業を営む方
- ❖対象となる労働者：建設業の現場で働く人
- ❖掛金：月額310円

■ 独立行政法人勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部 ☎ 03-6731-2866

i 中退共制度

▶中小企業退職金共済制度（略称：中退共）は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。短時間労働者（パートタイマー）のための特例掛金月額も用意されています。



詳しくはホームページへ

中退共 検索

また、国による掛金助成や税法上の優遇も受けられます。お気軽にお問い合わせください。

■ 独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部 ☎ 03-6907-1234

i 戦後海外から引き揚げて来られた方々へのお知らせ

▶戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かりした未返還の保管証券類を返還しています。

- ❖保管証券類
- 1 終戦後、海外から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券。
- 2 帰国前に樺太や満州にあった在外公館、日本人自治会に預けられた通貨・証券などのうち日本に返還されたもの。

■ 函館税関 札幌税関支署 留萌出張所 ☎ 42-0467

i オープンキャンパスへの参加

▶国立宮古海上技術短期大学校ではオープンキャンパスを実施します。学生の皆さん、船舶運航技術やシーマンシップを学ぶキャンパスを実際に見学してみませんか。卒業生は海運界やその関連産業を中心に活躍しています。

❖実施日時 9月8日（土）

■ 国立宮古海上技術短期大学校（岩手県宮古市）
☎ 0193-62-5316

i elTAX 法人道民税・事業税などの申告・届出

▶地方税ポータルシステム エルタックスをご利用ください。

エルタックスを利用すると、窓口へ出かけずにインターネットで簡単に申告・届出ができます。関与税理士が電子申告するときは、納税者本人の電子証明書が不要です。ご利用届出、詳しい情報はホームページをご覧ください。

■ 留萌振興局 税務課 ☎ 42-8417
■ <http://www.eltax.jp/>

i 密漁は犯罪です

▶留萌振興局管内の沿岸では『うに・あわび・なまこ・たこ・こんぶ』などに漁業権が設定されています。

不審な行動や密漁を見かけたら、警察署や海上保安部、漁業協同組合、市町村、振興局に連絡をお願いします。

❖関係取締機関連絡先
留萌海上保安部（警備救難課）☎ 42-0656

■ 留萌振興局 水産課 ☎ 42-8472

広報誌は各コンビニ店にも設置しています！

市では、毎月1日に広報のものを発行していますが、広報誌がより身近になるよう、各コンビニ店のご協力により市内コンビニ全店に設置をしています。広報誌が届かない世帯の方は、市の施設または、右記のコンビニ店まで足をお運びください。

また、店頭での設置は毎月10部限りとしていますので、店頭が無い場合は、市の施設に設置している広報誌をご利用ください。

■ 市・政策調整課 ☎ 42-1809

| 店名 | 住所 | 電話番号 |
|-----------------|---------|---------|
| セイコーマートしらとり | 三泊町 | 42-2172 |
| セイコーマート住之江店 | 住之江町1丁目 | 43-7011 |
| セイコーマート中一すずき | 大町2丁目 | 42-1457 |
| セイコーマート留萌元川店 | 元川町3丁目 | 43-6437 |
| セイコーマート留萌沖見店 | 沖見町3丁目 | 42-0084 |
| セイコーマート留萌ことぶき店 | 寿町1丁目 | 43-4080 |
| セブンイレブン留萌沖見店 | 沖見町2丁目 | 42-1288 |
| セブンイレブン留萌開運町店 | 開運町3丁目 | 42-0827 |
| セブンイレブン留萌合同庁舎前店 | 花園町4丁目 | 43-5377 |
| セブンイレブン留萌南町店 | 南町4丁目 | 42-4431 |
| ローソン留萌駅前店 | 栄町1丁目 | 43-0527 |
| ローソン留萌千鳥店 | 千鳥町1丁目 | 42-2000 |

i 北海道警察官採用試験（第2回）

▶平成24年度北海道警察官採用試験（第2回）について募集します。すでに、留萌警察署にて受験申込書を配布しております。採用予定人員や受験資格などの詳細は留萌警察署までお問い合わせください。

❖受付期間 8月1日（水）～22日（水）
（電子申請は17日（金）17：30まで）

❖第一次試験日 9月16日（日）

❖第一次試験地（旭川方面）
旭川・稚内・名寄・留萌

◎その他、東京、札幌など21会場の試験地あり

■ 留萌警察署 警務課 ☎ 42-0110

i 北海道シェイクアウト

▶北海道防災会議（事務局：北海道）では、自主参加型の一斉防災訓練「北海道シェイクアウト」を実施します。北海道シェイクアウトとは、時間もかからない大変シンプルな訓練です。

❖日時 8月30日（木）10：00

❖対象者 個人や団体、どなたでも参加可能

❖参加内容 それぞれの場所で概ね1分程度、①～③の安全行動を実施します。

- ①姿勢を低くし
- ②手や腕で首や頭部を守り
- ③揺れが収まるまでじっとする

❖参加費 無料

❖参加方法 専用Webサイトにアクセスし、申込フォームから登録

❖募集期間 8月29日（水）まで

■ 留萌振興局 地域政策課 ☎ 42-8426
■ <http://www.shakeout.jp>

i 第23回のもい川まつり

▶第23回のもい川まつりを開催します。るもい川まつりは、昭和63年の留萌川流域での水害の記憶を忘れないため、市民が参加できる手づくりイベントとして始まりました。降雨体験や地下浸水体験、Eボート体験など水防災企画や子供釣り大会、楽しい縁日、エアーツ具「ダルメシアン」も登場します。

❖開催日時 8月19日（日）10：30～14：00

❖開催場所 高砂公園裏河川敷

❖その他 少雨決行。大雨の場合には屋内で行いますのでお問い合わせください。

■ るもい川まつり実行委員会 事務局（村山）
☎ 090-7658-6633

i こさえーる料理講習会

▶旬のイカやトマトを使った料理講習会を開催します。この機会に手作りしてみませんか。

■ 酢イカ作り講習会

❖日時 8月22日（水）9：00

❖場所 風土工房「こさえーる」（藤山町）

❖募集人数 15名

❖料金 1名900円

❖申込期間 8月2日（木）～10日（金）

■ トマトジュース作り

❖日時 8月31日（金）9：00

❖場所 風土工房「こさえーる」（藤山町）

❖募集人数 10名

❖料金 1名1,500円

❖申込期間 8月2日（木）～10日（金）

◎講師はともに、食を楽しむネットワーク「秋桜」です。

◎エプロンとキャップをお持ちください。

■ 風土工房「こさえーる」 ☎ 43-4556

ルールを守ってお墓参り

▶8月12日（日）～15日（水）は、市営墓地駐車場が大変混み合います。

路上駐車は、交通障害や墓参される方々の迷惑となりますので、絶対にやめましょう。警備員がいる場合には、指示に従ってください。また、お参り後の供物などは、そのままにしておくと動物などに汚されますので、必ずお持ち帰りください。



■ 市・環境保全課 ☎ 42-1806

留萌の文化・発信拠点を目指して

チームでの取り組み

黄金岬の高台に建つ「留萌市海のふるさと館」は平成元年に開館。留萌の歴史を学びながら、楽しく遊べる憩いの施設です。平成21年、NPO法人留萌観光協会が市より指定管理を受け、施設の維持、運営を担っています。

観光協会ではチームを組み観光振興事業に取り組んでいます。そのひとつに『海のふるさと館利活用チーム』があります。

チームは観光協会理事の堀井真二さんをリーダーに10名ほどのメンバーで構成され、各自の得意分野を活かした事業を展開しています。

その主な活動は、市内のコレクターに協力を得て行う展示、春と秋のウォーキング大会、月1回ペースで開催するラウンジコンサート、夏休みの手作り教室の4事業です。

そのほかに、大人のための読み聞かせ会、カフェバー、茶会、ウエディング、落語会なども行っています。

留萌を再発見

「ラウンジコンサートが定着してきたのが嬉しい。毎回通つてくださる方も多いです」とメンバーの対馬さん。

青い海や沈む夕陽を背景にプロの演奏を楽しめるのは、まさにこの会場ならではのシチュエーション。演奏家からも好評を得ており、コンサートの回数も増えています。

プロだけではなく、地元ミュージシャンの活動の場にもなっています。今年、ラウンジにグラランドピアノが設置され、今後は、音楽教室の発表会やプライベートなファミリーコンサートでの利用も期待されます。

「海のふるさと館は大好きな場所。多くの方々に留萌の良さを再発見してもらえるよう、来なくなる、喜ばれる企画を実現していきます」と堀井さん。観光施設としてだけでなく、留萌の文化、情報の発信拠点として市民に愛される施設を目指しています。



開放的な2階ラウンジでのコンサートは人気だ



『夏休みの手作り教室』開催の様子。今年も8月8日に行います



沈む夕陽と音楽のコラボレーション
(サンセットアコースティックライブ)

留萌市海のふるさと館

開館：4/28～10/14
9:00-18:00

入館料：無料

駐車場：40台

レストラン：KAZUMOちゃん食堂

土・日のみ営業

11:00-14:00

ただしお盆期間中

8/11-19は営業

問合せ：海のふるさと館

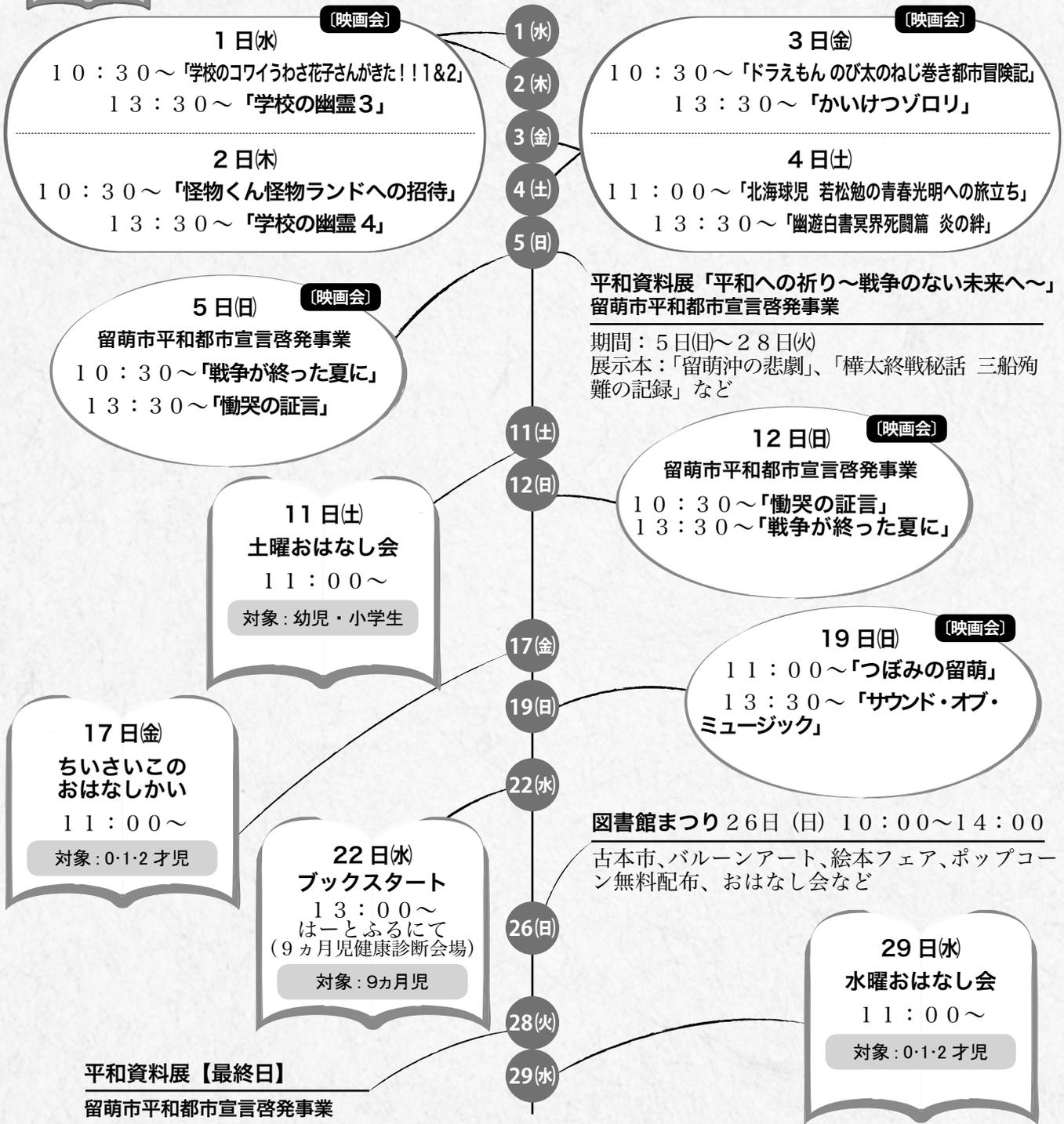
☎ 43-6677

NPO法人留萌観光協会

☎ 43-6817

8月

(休館日) 6(月) 13(月) 20(月) 27(月) 31(金) (31日のみ館内整理休館)



8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です

署名にご協力ください
署名コーナー
設置

市役所1階 市民ラウンジ
8/1(水)～8/31(金)
8:50～17:20 (土・日を除く)
『一日も早い返還実現を!』

丸市・政策調整課 ☎ 42-1809

8月 健康ひろば

保健福祉センター
はーとふる ☎ 49-2558

乳幼児検診 受付 13:00 ~ 13:30

対象児には事前に文書でお知らせします。

| | | | | |
|----|--------|--------|--------|---------|
| | 4カ月児 | | 9カ月児 | |
| 8月 | 21日(火) | 24年4月生 | 22日(水) | 23年10月生 |
| | 1歳6カ月児 | | 3歳児 | |
| | 8日(水) | 23年1月生 | 7日(火) | 21年7月生 |

フッ化物塗布 予約制

対象は1歳6カ月以上の子どもです。

| | | | |
|----|--------|---------------|---------------|
| 8月 | 9日(木) | 10:00 ~ 11:00 | 12:30 ~ 15:00 |
| | 23日(木) | | 13:30 ~ 15:00 |

ピンピンからだひろば 8月13日(月)・17日(金)は休み

高齢者対象の筋力アップ体操。時間内出入自由。

| | | | |
|----|-------|---------------|---------------|
| 8月 | 毎週月曜日 | 10:00 ~ 12:00 | 13:30 ~ 15:30 |
| | 毎週金曜日 | | |

母子健康・栄養相談 (乳幼児)

乳幼児の発育・発達や育児などについてご相談ください。

| | | | |
|----|--------|--------------|---------------|
| 8月 | 2日(木) | 9:30 ~ 11:30 | 13:00 ~ 15:00 |
| | 23日(木) | | |

一般健康・栄養相談 (乳幼児～成人)

年齢を問わず健康相談を行います。

| | | | |
|----|--------|---------------|----------|
| 8月 | 28日(火) | 10:00 ~ 11:30 | 千鳥児童センター |
|----|--------|---------------|----------|

胃・肺・大腸がん検診

胃・肺・大腸がん検診を行います。

| | | | |
|-------|--------------------------|--|--|
| 受付期間 | 8月30日(木) ~ 9月24日(月) | | |
| 日程・場所 | 10月10日(水) 健康の駅 | | |
| | 10月11日(木) ~ 14日(日) はーとふる | | |

集団結核検診 (胸部レントゲン) 65歳以上の市民

結核検診車が巡回します。

巡回日程と場所は町内回覧をご確認ください。

るもい健康の駅
☎ 43-8121

▶開館時間 9:00 ~ 17:00
9:00 ~ 20:30 (水・木)
(但し 20時以降は入館できません)

▶休館日 月曜日・祝日

▶8月のイベント

4日(土) 「救急蘇生法」と「AED体験講習会」
13:00 ~ 14:30

11日(土) お仕事シリーズ
「介護支援専門員(ケアマネ)の仕事」
NPO法人るもいコホートピア
梅田治子
13:00 ~ 14:00

25日(土) マンスリー健康講話
「頭痛について」
留萌市立病院 多田光宏先生
13:00 ~ 14:00

28日(火) 認知症サポーター養成講習会
13:00 ~ 14:30

お知らせ

ふまねっとをやるう

毎週木曜日 10:00 ~ 11:00

ふまねっとは全身のバランスや認知機能を向上させる「運動学習」です。
(9日、16日はお休みです。)

8月26日の日曜当番医院

たけうち内科循環器内科医院

高砂町3丁目 ☎ 42-8820

午前9時～午後5時

※上記以外の日曜日・祝日及び夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。

※市立病院は2次医療病院として、すべての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

夏の健康管理

はーとふる健康「リム

夏を乗り切るためには、欠食をせず栄養バランスを考えて食べる、睡眠時間を十分に確保するなど、規則正しい生活を送ることが重要です。
また、夏は熱中症に気をつけなければいけない季節です。
気温や湿度が高いときに発汗で体温を下げることでできない場合、また、風通しの悪い屋内外で長時間過ごした場合、熱中症の危険性が高まります。
活動時は通気性の良い服装とし、こまめに休憩をとってください。
水分を補給する際は、糖分の多いジュースではなく、水やお茶を選びましょう。
喉が渴いたときには、すでに身体が渴いています。活動開始前後だけでなく、活動中にも水分を摂るように心がけましょう。

留萌市情報アンテナ

主な電話番号

- 下記以外のお問い合わせ
総務課 42-1801
- 市の財政、地籍調査など
財務課 42-1813
- 道市民税など
税務課
市民税係 56-5004
固定資産税など
その他の係 42-1804
- 広報、町内会、市民活動など
政策調整課 42-1809
- 農業、漁業、水産加工業など
農林水産課 42-1837
- 商工業、観光、港湾など
経済港湾課 42-1840
- 社会福祉施設、障がい者、
生活保護など
社会福祉課 42-1807
- 戸籍、印鑑証明など
市民課 42-1805
- 道路、公園、市営住宅など
都市整備課 42-2010
- 水道料金など
上下水道課
上下水道関係 42-5151
- 下水道など
下水道関係 42-2049
- 公衆衛生、市営墓地など
環境保全課 42-1806
- 市内の小中学校など
教育委員会学校教育課
42-3006
- 児童手当、児童虐待など
教育委員会こども課
42-1808
- 社会教育、スポーツなど
教育委員会生涯学習課
42-0435
- 健康づくり、介護保険など
はーとふる
49-2558
- るもい健康の駅など
コホートピア推進室
56-1535

お困りですか

市民相談担当が
新設されました

56-5003

健康・栄養相談

はーとふる
49-2558

精神保健相談

留萌振興局保健環境部保健行政室
42-8327

教育電話相談室

生涯学習課
42-0435

防災相談

総務課
56-5005

あなたと市政をつなぐ

市長とフリートークしてみませんか！

- 日時 8月28日(火) 9:00～17:00
- 場所 市長室
- 市・政策調整課 ☎42-1809

市長とホットライン (FAX)

0120-223-846

市民の声メール

koucyou@e-rumoi.jp

今月の
課長

経済港湾課
えんどう ひでのぶ
遠藤 秀信



労働、消費、商工、まちなか、観光、
港湾と幅広い業務の経済港湾課。

どれも市の活性化の起爆剤となりうる可能性を秘めています。「小さなことでも積み重ねて大きな実につけたい」と遠藤課長。今年のテーマである留萌観光・感動物語では、食と海をキーワードに、まちなかに積極的に出て、職員が一丸となり取り組んでいます。今年には客船寄港や海水浴場での花火大会、レトロバスの運行など市民も楽しめる観光事業も展開しています。

人口と世帯数
(平成24年6月末現在)
※()内は前月比

総人口 23,994人 (-20人)
男 11,533人(-10人)
女 12,461人(-10人)
世帯数 12,154世帯
(-10世帯)

人口動態
(平成24年5月)

| | |
|----|-----|
| 出生 | 14人 |
| 死亡 | 19人 |
| 転入 | 36人 |
| 転出 | 50人 |

納税

今月納期の市税

市・道民税(普通徴収) 2期
国民健康保険税 2期
納期限 8月31日(金)

夜間納税相談窓口

8月23日(木)
20時まで

休日納税相談窓口

8月26日(日)
9時～17時

場所 税務課

☎ 42-1804



市役所あての郵便物は下記郵便番号とあて名(留萌市役所・担当課)で届きます。

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地



ホームページ

<http://www.e-rumoi.jp/>

eメール

kikaku@e-rumoi.jp



『留萌市情報プラザ』

FM 76.9MHz エフエムもえる
毎週月～金曜日
朝 8:05～8:10
夕方 5:05～5:10

災害時は76.9MHz
留萌市とエフエムもえるは
災害協定を結んでいます

Facebookページ

『るもい生活』開設しました
るもいの今をお届けします

広報るもいは
再生紙を使用
しています

FLET'S光

にねん割 新登場!

(インターネット接続サービス)

「にねん割」のお申し込みで「フレッツ 光ネクスト」月額利用料5,460円から

フレッツ 光ネクスト ファミリータイプ
月額利用料の比較例



735円割引に!
つまり、2年間合計で
最大17,640円おトク!

※月々735円*1(割引額)×
24ヵ月=17,640円

※「にねん割」は、下記対象サービスをご利用中または新規にお申し込みされるお客さまが、24ヵ月のご利用をお約束いただくことでお申し込みいただけます。※上記利用料金のほか、インターネットのご利用にはプロバイダとの契約が必要です(別途月額利用料などがかります)。

※「にねん割」の利用期間は2年単位(自動更新)です。利用期間の途中(利用期間満了月の翌月[更新月]を除く)でフレッツ光を解約された場合、「にねん割」の解約金9,975円をお支払いいただきます。

「にねん割」の対象となるインターネット接続サービス ●フレッツ 光ネクスト ファミリー・ハイスピードタイプ/ファミリータイプ ●Bフレッツ ハイパーファミリータイプ

利用開始日 「にねん割」の利用開始日は、お申し込み日(新規にフレッツ光をご利用になるお客さまはフレッツ光利用開始日)の翌月1日です(申込内容の確認をさせていただきます)。

初期費用例 「フレッツ光」契約料840円+
初期工事費 1,050円/月×24回 = **25,200円***2
(代表的な工事の場合)

〈にねん割について〉※1 フレッツ光月額利用料無料特典の適用期間と「にねん割」の利用期間が重複する場合、月額利用料無料特典の適用が優先され、特典適用終了月の割引額は特典終了後から月末までの日割となります。〈初期工事費について〉※2 初期工事の内容によっては工事費が異なる場合があります。初期工事費は分割(24回)払いの他、一括払いも選べいただけます(支払総額は同額です。分割払いの途中で残額を一括でお支払いいただくことも可能です)。平成24年6月1日以降にフレッツ光を新規にお申し込みされ、「初期工事費」の分割払いの途中でフレッツ光を解約される場合、初期工事費の残額も一括で支払いただけます。【フレッツ光について】●フレッツ光とは「フレッツ光ネクスト」、「フレッツ光ライト」、および「Bフレッツ」(いずれもインターネット接続サービス)の総称です。●弊社の設備状況などによりサービスのご利用をお待ちいただいたり、サービスをご利用いただけない場合がございます。●表示金額は、特に記載のある場合を除きすべて税込です。

お問い合わせ
お申し込みは

0120-116-116

午後7時まで受付

営業時間

午前9:00~午後7:00
(年末年始を除く)

<http://www.ntteast-hokkaido.co.jp/> [NTT東日本-北海道 旭川支店]

K12-0879[1206-1210]

広告主になりませんか

企業のPRにご活用ください!

市では、あらゆる広告媒体を利用して、みなさんからの広告を募集しています。

既に広告を頂いている媒体もありますが、次回掲載時の申し込みは通年受け付けています。

留萌市ホームページバナー、
広報誌、封筒、公共施設、
ごみ袋、公用車など

詳しくは市ホームページをご覧ください。
URL <http://www.e-rumoi.jp/>

監修・発行

留萌市政
策調整課

☎ 42-1809

FAX 43-8778

編集

株式会社エフエムもえる

印刷

白鷗印刷株式会社